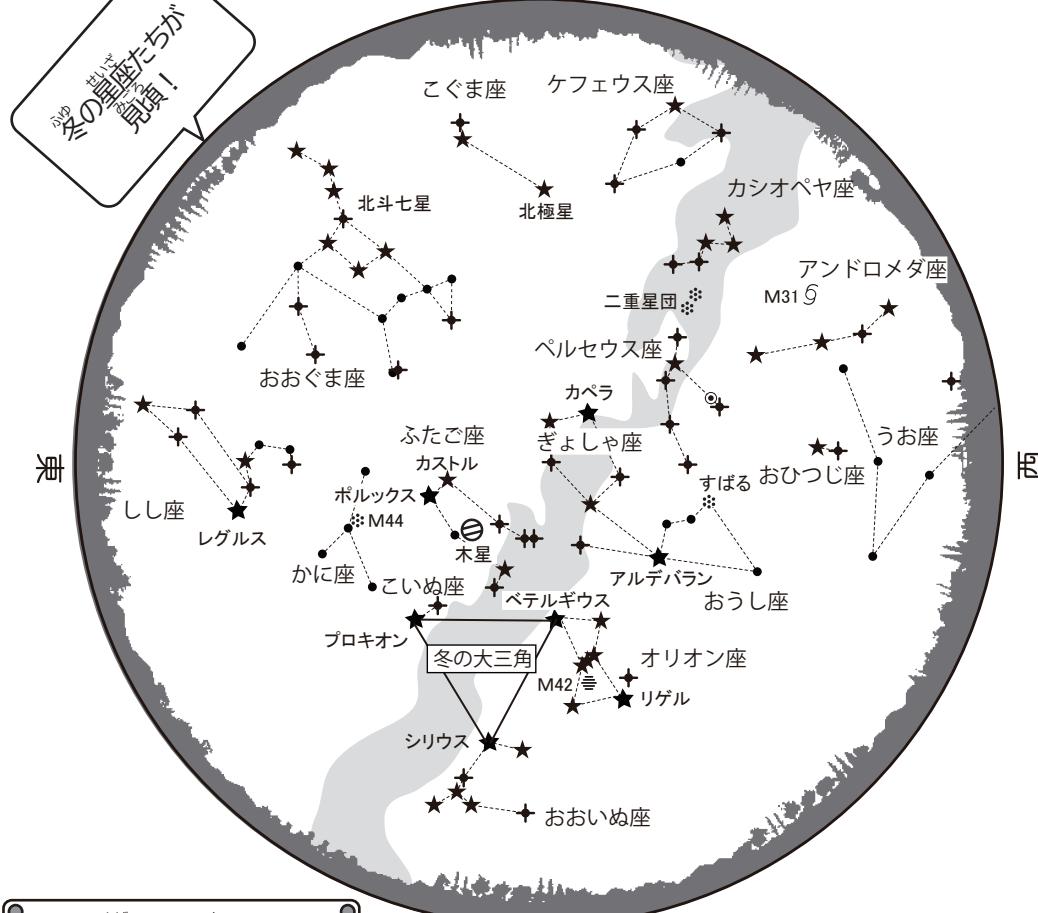


星空だより

2026年2月
No.183
富山市科学博物館

北 2月中旬 午後8時ごろの星空

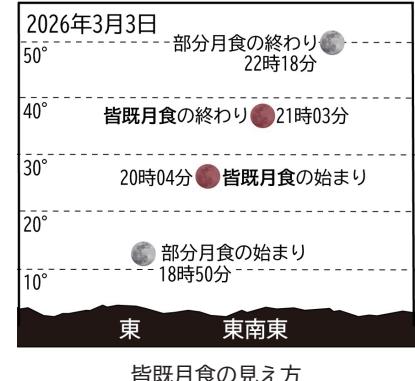


今月のお月さま～	
2月 2日	満月
2月 9日	下弦
2月 17日	新月
2月 24日	上弦

み
見たい方角が
下になるように持つて
その方角の空を
見てね。

3月3日は皆既月食！

3月3日の夜、月の全体が地球の影に入り、月が暗くなる「皆既月食」が起こります。今回は夕方から夜更けすぎと観察しやすい時間帯です！18時50分頃から少しずつ欠けていき、20時頃から1時間程度の皆既中は赤黒い月が見られます。東の空で見られますので、ぜひ観察してみてください。



皆既月食の見え方

黄道十二星座紹介 ☆ふたご座☆



ふたご座は、ギリシャ神話に出てくる兄カストルと弟ポルックスの双子の兄弟の姿といわれています。人の子カストルが亡くなったとき、神の子ポルックスは永遠の命を捨てて、一緒に星座になったといわれています。

※黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

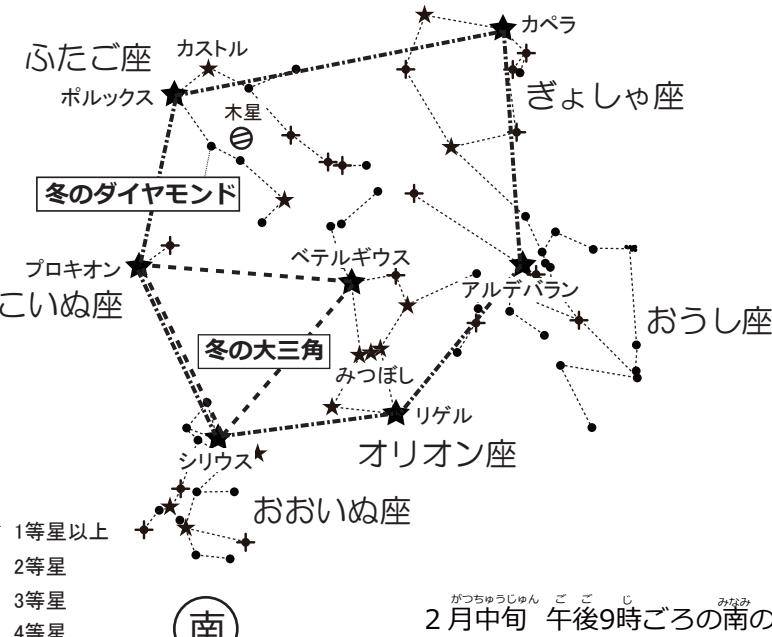
ほしざらかんさつき
星空観察会

第2・第4土曜日の夜に開催。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



今月の さがしてみよう

冬の星座たち



- 1 リボンのような形のオリオン座を見つけます。
- 2 オリオン座の真ん中の3つ並んだ星（みつぼし）を左下にのばして、おおいぬ座のシリウスを見つけます。
- 3 オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンで作る「冬の大三角」を見つけます。
- 4 オリオン座のみつぼしを右上にのばして、おうし座のアルデバランを見つけます。
- 5 アルデバランの北側にあるカペラと、五角形に並んだぎよしや座を見つけます。
- 6 今年はぎよしや座の左に、明るく輝く「木星」があります。そばにふたご座の2つ並んだ明るい星カストル、ポルックスを見つけます。
- 7 シリウス、リゲル、アルデバラン、カペラ、ポルックス、プロキオンをつないでできる大きな六角形が「冬のダイヤモンド」です。

今月のオススメ星座！



おおいぬ座

ひときわ明るく、ぎらぎらと輝いている青白い星シリウスが目印です。シリウスは地球との距離が8.6光年と、広い宇宙の中では比較的近くにある恒星です。また明るさはおよそマイナス1.5等と、太陽以外の恒星の中で最も明るく見えます。



こいぬ座

冬の大三角を作り明るい星の一つ、プロキオンが目印です。プロキオンには「犬の前」という意味があり、東の空でシリウスの少し前に昇ってくることからつけられました。こいぬ座とおおいぬ座は、ともに狩人才オリオンの獵犬と紹介されることがあります。

天文コラム

木星が見ごろ

太陽系最大の惑星、木星が見ごろを迎えてます。望遠鏡で木星を見ると、木星の雲と風によって作り出される縞模様や、「ガリレオ衛星」と呼ばれる4つの衛星が見えます。条件が良ければ巨大な渦「大赤斑」が見えることもあります。衛星の位置は日々変わることも見所です。ぜひ望遠鏡で観察してみましょう。

イオ



カリスト

エウロパ

ガニメデ